

学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ

# 真剣味



中京大学

広報 190号

2017年5月19日発行



引退会見をする浅田真央さん (p.2)

## 主な内容

- ② 自校教育スタート「中京大学を知る」／浅田真央さん・村上佳菜子さん現役引退
- ③ 堀島・宇野選手世界選手権メダル獲得／CHUKYOイーグル
- ④-⑤ 今年度執行体制始動／新学長補佐・新学部長・新研究科長・新研究所長
- ⑥-⑦ 2017年度入学式／役職者紹介
- ⑧ 「珉殻炭」の放射性物質の吸着に関する研究発表
- ⑨ 貴重書「伊勢物語」／新任教員・退職教員
- ⑩-⑪ 2016年度卒業式／著書紹介
- ⑫ 2017年度入試／国家公務員合格者数
- ⑬ 2016年度就職先一覧
- ⑭ 博士学位授与／新春賀詞交歓会
- ⑮ IWAIT国際会議で最優秀論文賞／工学部アプリ開発で準グランプリ

## 自校教育スタート 全学部・全学年対象に NEXT10事業 「中京大学を知る」



講義する梅村総長・理事長

大学の歴史や現状、使命などを学ぶ「中京大学を知る」が4月から開講された。  
同科目は長期計画NEXT10の推進事項「建学の精神に基づいた教育基盤の整備」の一環である「自校教育」として導入された。

対象となるのは全学部、全学

年。全15回の授業で、内容は大学の「建学の精神」から歴史に關する「開学前史」、「開学から六十年のあゆみ」、「現状と課題」、「将来像」など。春学期は名古屋キャンパス、秋学期は豊田キャンパスとともに月曜四限に行われる。



講師紹介する阿部教授

を得られたことに感謝しています」と笑顔を見せた。  
安村仁志学長は開講にあたり、「学生が、本科目を通して、自身の過ごす大学がどのような大学であるのか―歴史、教育の特色、目指すところなどを

学問として知り、それぞれの学びの中に位置づけることは、意義深いことだと思えます。その結果、私は中京大学で〇〇を学びました」と自信をもって言えるようになって欲しい」と期待を込めた。  
この科目の責任者である阿部英樹教授は「中京大学の教育

において取り上げることのなかった学園と大学の歴史が中心です。今回の講義は総長・理事長、学長から直接聞くことのできる初めての試みです。ほぼ上限に近い210人が受講してくれており、また出席率が高いことから関心の高さがうかがえます」と話していた。

## ファイギュアスケート 浅田真央さん 現役引退を表明



引退会見をする浅田真央さん

会見で浅田さんが「最高の演技で終えることができた」と振り返ったのが、14年ソチ五輪のフリーの演技。ショート・プログラム16位と出遅れたが、フリーでは高難度のトリプルアクセル（3回転半ジャンプ）を決めるなど完璧な演技で6位に順位を上げる頑張りを見せ、多くの人を感動させた。

約1年間の休養後、15年10月に中京大学所属で復帰し、18年平昌五輪を目指した。しかし、昨年末の全日本選手権で12位に終わり、「気持ちや体も復帰前より辛くなった」として、競技生活を終える決断をした。

浅田さんは「長い選手生活で沢山の山がありました。乗り越えられたのは支えてくれたファンのおかげです」と、これまでの

応援に感謝した。また、今後については「どんな形であってもファイギュアスケートに恩返しできるような頑張っていきたい」と話した。

## 村上佳菜子さんも

一方、14年ソチ五輪日本代表で、スポーツ科学部を今春卒業した村上佳菜子さんも4月23日、現役を引退することを明らかにした。村上さんは「関係者の皆様には結果が良い時も悪い時も温かく見守っていただき、感謝しています」とコメントした。村上さんは10年の世界ジュニア選手権で優勝した後、シニアデビューし、13年世界選手権では4位となった。ソチ五輪では惜しくも入賞を逃したが、12位の成績を残した。浅田真央さんらとともに、ファイギュアスケートの日本女子を代表する選手だった。今後は、プロスケーターとして活動することになっている。

学生達の受け止め方はいろいろあつて良いと思いますが、これを機会に学生が梅村学園や中京大学のことを正しく理解し、他大学の学生や留学生との交流、就職などの際に自分が通う大学について正確に伝えることができればと思います」と述べ、また「久しぶりでしたが、楽しく講義することができました。こうした機会

ファイギュアスケート女子の2010年バンクーバー五輪銀メダリストで、世界選手権3回優勝の浅田真央さん（2014年度体育学部卒）が4月12日に記者会見を開き、現役引退を表明した。

浅田さんは中京大学附属中京高校から中京大学体育学部に進み、豊田キャンパスのアイスアリーナを主な練習拠点にして、数々の国際大会で活躍してきた。

世界選手権

モーグル堀島選手 2冠達成  
ファイギュア宇野選手「銀」



堀島真選手



宇野昌磨選手

体育会スキー競技部の堀島行真選手(スポーツ科学部1年)が3月にスペインで開かれたフリースタイルスキーの世界選手権に出場し、モーグルとデュアルモーグル両種目で優勝した。

4月7日に安村仁志学長から

堀島選手は昨年12月に始まったW杯で世界を転戦、開幕から3戦は予選落ちだったが、徐々に調子を上げた。2月の札幌アジア大会ではモーグル、デュアルモーグル両種目で金メダルを獲得。その勢いのまま世界の頂点に立った。

学長賞を贈られた堀島選手は、来年の平昌五輪に向けて「勝てるという気持ちで持てるようにこれからしっかりと準備をしたいと思います」と話していた。一方、スケート部の宇野昌磨選手(スポーツ科学部1年)は、フィンランドで開催された世界フィギュアスケート選手権(3月29日-4月2日)で、銀メダルを獲得した。世界選手権初出場だった昨年の7位から大きく飛躍し、初の表彰台となった。平昌五輪でのメダルが大いに期待される内容だった。

大韓民国の李俊揆駐日大韓民国大使  
豊田キャンパスで学園首脳と懇談  
互いの連携強化を確認

大韓民国の李俊揆(イ・ジュンギ)駐日大韓民国大使らが3月16日、中京大学豊田キャンパスを訪れ、梅村学園の梅村清英総長・理事長ら学園首脳と懇談した。席上、韓国側から本学と教育面で連携を強化していく意向が示され、梅村学園側も歓迎した。



新体操部員と懇談する李駐日大使

村学園とグローバルな教育支援の連携・協力協定を結んでいる駐名古屋総領事館の鄭煥星(チョン・ファンソン)総領事、安村仁志中京大学学長らも出席した。今後の具体的な連携方策としては、学術交流協定を締結している地山学園の漢西高校と中京大学附属中京高校の間で教職員の派遣交流などが検討される見通しとなっている。

李大使らは懇談の後、梅村総長の案内でスポーツ施設を見学した。陸上競技部、新体操部、ラグビー部、水泳部、硬式野球部などの選手たちに気軽に声をかけた。アイスアリーナでは、フィギュアスケートの宇野昌磨選手(スポーツ科学部1年)を直接、激励した。視察を終えた李大使は「中京大学は多くの種目で選手たちが自由に伸び伸びと練習して、素晴らしいことだと思います。感想を述べた。また、今後の学生交流については「韓国からもつと中京大学に留学してほしいし、中京大学からも韓国に来てほしい。ぜひ交流を進めてください」と話した。

CHUKYOイーグル

中京大学スポーツの象徴に



中京大学はCHUKYOイーグル(鷹)を中京大学スポーツの象徴として制作した。ミズノ株式会社との包括協定による共同事業。

イーグル(鷹)は建学の精神に則り、4大綱の象徴(シンボル)として、ルールを遵守し(自他共に)チームを敬いどの様な困難も乗り越え高みを目指す勇気の象徴」春より体育会サッカー部、卓球部ユニホーム、硬式野球部アウターに採用し、また、スケート部など他の競技でも順次使用予定である。

期間限定 スポーツ応援グッズ販売開始

中京大学は「スポーツ応援グッズ」の販売を行う。期間は5月1日から6月30日まで。

取扱商品はTシャツ、ポロシャツ、スウェットパンツの3種類。※(写真イラスト)

ミズノ株式会社との協定の 일환として同社のウェブサイトを



企業ID.....G2300001  
企業パスワード...nmd4n3bk  
(半角英数、大文字、小文字の別注意)

を通じて注文を受け付ける。商品発送は注文後3週間から1ヵ月程度を予定している。中京大学のホームページ(写真赤枠内)からアクセス可能。なお購入に際しては左記の企業ID、企業パスワードが必要。

# 今年度 安村学長執行体制が始動

## 種田副学長が再任 学長補佐2氏新任

## 新学長補佐

安村仁志学長のもと、中京大

学教学関連役職者の新体制が3月29日の梅村学園定例理事会で承認された。副学長に種田行男

教授が再任された。学長補佐には中村雅章教授(ビジネス・イノベーション)研究科長、教育担当)、桑村哲生教授(研究担当)、大森達也教授(総合政策学部長、学生担当)、佐道明広教授(内外

連携担当)が就任。中村教授と佐道教授は新任、桑村教授と大森教授は再任となる。

任期はいずれも2017年4月1日から19年3月31日の2年間。

安村学長のもと、教職協同により、教育の質保証・研究の一層の充実を進めていくこととなる。

## 世界を視野に特色ある大学を目指して

教育と研究のさらなる充実を目指します。教育面では、昨年度改めて策定された3つのポリシー(学位授与、教育課程、入学者受け入れの方針)を基に質の高い教育を推進してまい

ります。研究面でもさらなる活性化を進めます。教育構想会議に加え、研究推進会議が発足し、全学的に教育・研究方針をたてる仕組みが整いました。社会との連携を視野に地域に根ざした特色ある大学を目指すとともに、国際的連携も促進します。学生・教職員がベストを尽くし、より良い大学に進化させてまいります。



中京大学 学長  
安村 仁志



中村 雅章  
学長補佐(教育担当)

1990年名古屋工業大学大学院工学研究科博士後期課程。02

95年経営学部助教採用。02年経営学部教授。経営学部長、ビ



佐道 明広  
学長補佐(内外連携担当)

東京都立大学(現首都大学東京)大学院社会科学研究科博士後期課程。

2004年商学部助教採用

ビジネス・イノベーション研究科長など歴任。

大学を取り巻く環境が厳しさを増す中、教育の質向上を目指した継続的な取り組みが求められている。全学的に教育上の施策を構想し、実施、検証する組織体制は整っている。それぞれの組織間の連携と協力体制をより強固なものにし、円滑かつ迅速にPDCAサイクルを回せるように、与えられた役割を果たしていきたい。

用。05年総合政策学部教授。総合政策学部長、経済学研究科長など歴任。

内外連携担当学長補佐を拜命した。「内外連携」は今年度より設けられ、地域における知的ネットワークの拠点としての大学の役割が急速に高まっていることに対応している。研究交流・留学生派遣・産官学連携など、大学だけでなく内外の様々な組織との連携を推進・発展させるべく努力したい。

新学部長  
新研究科長  
新研究所長



文学部長  
村岡 幹生

文学部は、実用の世界を根底で支える人間力、すなわち良心を養成する。文献を正確に読む力、他者の思考への想像力など。こうした能力こそ、グローバル社会の多様な場面における逞しさを保証する。良心なくんば人にあらず。文学部に受け継がれるこの自負を胸に、本学を誇りある地位に牽引する最前線の一翼にあり続けたい。名古屋大学大学院文学研究科博士後期課程。日本中世史。



法学部長  
新里 慶一

法学部は、「法を社会で活かせる人材の育成」を目標として、教育内容の充実を図っている。基礎力を養う初年次教育の充実、実務家と連携して展開する法実践プログラム(LPP)、手厚いキャリア教育、

の新体制

学生が主体的に運営するゼミ対抗プレゼン大会の実施等である。今後も、「学生第一」をモットーに、教育環境の充実に取り組みたい。中央大学大学院法学研究科博士後期課程。商法。



経済学部長  
阿部 英樹

経済学部は今年、開設30周年を迎えた。1987年以来、一貫する特色は、学生が希望や適性に合わせ、経済学を体系的に学べることである。日々変化する経済社会にあつては、経済学の専門知識や論理的思考が、一般的な能力の前提として益々重要になっている。今後も基礎から応用へと体系的に経済学が習得できる機会の提供を重視しつつ、教育内容の一層の充実に取り組みたい。東京農工大学大学院連合農学研究科。日本経済史・農業経済学。



経営学部長  
銭 佑錫

経営学は企業をはじめとする組織のマネジメントに関する学問であるといわれる。マネジメントはその組織が目指す目標を定め、その目標に向けて組織を望ましい状態に維持することである。経営学部も組織の一つである。学部長として、学生が経営学の面白さを分かるようになることを目標とし、その実現に向けて努めていきたい。東京大学大学院経済学研究科博士後期課程。国際経営論。



工学部長  
橋本 学

工学部には、未来の産業界を牽引する人材育成拠点、イノベーションを生み出す高度研究拠点という2つの使命がある。

4学科の力を結集し、さらに研究所、研究所とも連携して、グローバルな情報発信やコアコンピタンスの戦略的進化を図り、研究・教育・人材育成が一体となった学部運営を目指したい。大阪大学大学院工学研究科博士前期課程。画像情報処理・知能ロボティクス分野。



社会学研究科長  
野口 典子

社会学研究科は社会学を基礎としつつ、心理学、社会福祉学、文化人類学等の専門領域の教員によって構成されている。私自身も社会福祉学が専門であり、高齢者福祉を主として取り組んできた。多様な専門性を有することを認識し、現代社会に生起する諸問題に果敢に取り組む研究者・実践者養成に取り組みたい。日本福祉大学大学院社会福祉学研究科後期博士課程。社会福祉学、高齢者福祉論。



法学研究科長  
愛知 正博

社会は混迷を深めており、大学や研究を取り巻く環境も難しさを増している。何につけても硬直的



経済学研究科長  
中山 恵子

な対応は避け、状況に即したしなやかさが重要だろう。学問領域の性質上、法学の基調は穏健なのが本来だ。多様な考えに耳を傾け目を配りながら対処していきたい。人の暮らしに根ざす学問なので、地域間交流も大切にしたい。名古屋大学法学研究科博士課程前期課程。刑事法。

経済学研究科は1991年設置以来、研究者、税理士をはじめ、多くの人材を世に輩出してきた。2009年には、経済学専攻と総合政策専攻の2専攻体制となり、専攻間で緊密な連携を図っている。今後も、経済学の専門領域を一つの基盤としつつ、社会の多様な要請に応え得る大学院を目指し、さらなる拡充に尽力したい。名古屋立大学大学院経済学研究科博士後期課程。理論経済学。



経営学研究科長  
佐藤 祐司

経営学研究科の使命は、グローバルな視点と柔軟な思考力を持ち、経営を取り巻く様々な問題の解決に資する独創的な発想力を備えた研究者・高度専門職業人を育成することにある。大学院を取り巻く環境が厳しくなる中、研究科長はその舵取りを担う責任の重い職であることを肝に銘じ、本研究科のより一層の発展に貢献していきたい。慶應義塾大学大学院理工学研究科博士後期課程。経営科学。



工学研究科長  
長谷川 純一

工学研究科の目的は工学分野の高度専門技術者および研究者の養成であり、それには、学生確保、教育課程、研究環境、教員組織、進路指導のすべてにわたって常に質の向上と成果が求められる。手始めに、教員の資格審査と業績評価を定期的・定量的に行う体制を確立し、人的資源の最適配置と研究教育の活性化を推進したい。名古屋大学大学院工学研究科博士後期課程。情報工学。



法務研究科長  
池野 千白

法務研究科は、法曹職業人(裁判官・検察官・弁護士)の養成機関である。2004年の開設以来、多数の司法試験合格者を育て上げ、法曹職業人として社会に送り出してきた。その法曹養成機関の長たる地位に就く者として、一人でも多くの司法試験合格者を育て上げ、社会で活躍する法曹職業人を輩出しなければならぬ。中央大学大学院法学研究科博士後期課程。会社法・企業法務。



経済研究所長  
小林 毅

経済学部附属経済研究所では、経済学部教員と外部研究者による研究プロジェクト、研究セミナー、ディスカッション、パーやプロジェクト叢書の発行など活発な研



法曹養成研究所長  
福本 博之

究活動が行われている。今後も高い水準の活動を維持し、研究成果を教育に反映させるとともに本学の研究レベルのさらなる向上に貢献したいと考えている。名古屋大学大学院経済学研究科博士後期課程。金融論。

2017年度より法曹養成研究所長に就任することとなった。本来の役割である法曹養成研究、リーガルエイド及び法務研修という3事業を維持・発展させていくとともに、「理論と実務の架橋」という使命のもと、現在の学生及び研修生に対して、どのような指導、情報やスキルの提供ができるかを、常に検討していきたい。明治大学法学部法律学科卒業。弁護士。刑事・民事分野における裁判実務。



図書館長  
檜山 幸夫

私の認識では、大学図書館とは、「研究と教育」の機関である大学の心臓部であるとともに「顔」でもある。このため、図書館が大学の教育の中で如何に機能しているのかがその大学の水準を示すものとなることから、図書館を媒体として教員と学生が有機的に連携し、学生の学究生活の場となるような環境を整えていきたい。日本大学大学院博士後期課程。日本史専攻。日本近代政治外交史。



# 2017年度 入学式 3011人が希望を胸に

2017年度中京大学入学式が4月1日、名古屋市中区の日本特殊陶業市民会館で行われた。学部生2937人、大学院生74人の合わせて3011人が希望を胸に新しい学業生活のスタートを切った。

安村仁志学長は式辞で「入学式のことをマトリキュレーション・セレモニーと申します。耳慣れない言葉でしょうが、マトリキュレーションとは『母体を持つ、原簿に登録される』という意

味です。本日、皆さんは中京大学の学生・院生として原簿に登録され、学生証 matriculation card を手にし、これまでに卒業した12万6千名以上の方々と同窓の関係になるということですから語りかけ、「皆さんを心から歓迎いたします。ご家族の皆さまにもお祝いを申し上げます」と祝福した。

また、梅村学園の梅村清英総長・理事長は祝辞で「1987年4月、私は本学経済学部第1

期生として入学しました。みなさんの晴れやかな姿を拝見して、いますと30年前の自分の姿が重なってきます。入学生を後輩として迎える喜びとともに、責任をも感じています」と述べ、さらに一人ひとりに呼びかけるように「本学は数多くの分野で目標とする『中部の私大No.1』の地位を固めつつあります。誇りを持ってこれからのキャンパスライフを過ごしてください」と続けた。

新入生を代表して午前10時のは国際英語学部の福谷凌介さんが、午後の部では工学部の川井里香さんが、それぞれ「4年間を過ごす友人とのかかわりを大切に」「これからの社会を支えられる大人になれるよう努力したい」と宣誓した。

2017年度  
中京大学役職者（4月1日現在）

## 式 辞

〈大要〉

Dear new students! Welcome to Chukyo University. It's great pleasure that today we accept you at this matriculation ceremony.

入学おめでとうございます。これからの学びが実り豊かにな

様式があるとし、講義の受け方についても違いを示しています。have様式:きちんと出席し、話を可能な限りノートに書き留めようとする。be様式:メモは取らず、領いたり、首を傾げたりしながら話を聴いている。どこ

いは歴然です。備えて臨み、聴きながら反応し、考える、そうすれば、講義を受ける前と受けた後では、自分が変化し、成長します。また、知に対して謙虚であつてください。ソクラテスが「know one thing: that I know nothing.」と言つように、知は無

中京大学 学長

安村 仁志

## 知に対して謙虚であれ

りますよう、切に願います。教職員一同全力を挙げて教育にあたります。大学での学びに心していただきたいことを述べます。

ドイツの社会心理学者エーリッヒ・フロムは、名著「I have or to be?」において人間の生き方としてhave様式とbe

が違うのでしょうか。前者は聞いていることの記録に集中するあまり、内容が自分とは結びつかず、知識の集積として「持っている」状態、後者は、講義に備えをしており、反応しながら聴くことで、中身が消化されて、「ある」状態だということです。違

知は無限です。知の獲得においても謙虚でありたいものです。今やスマートフォンにより簡単に知を取り出せる反面、消化されることなく簡単に張り付けられるようになりがちです。簡単に得たものは簡単に消えていきます。皆さんの大学生活が実り豊かなものになりますよう、願います。

### 〈学 部〉

文学部長

国際英語学部長

国際教養学部長

心理学部長

現代社会学部長

法学部長

総合政策学部長

経済学部長

経営学部長

工学部長（兼理工学部長）

スポーツ科学部長（体育学部長）

学長 安村 仁志

副学長 種田 行男

学長補佐(教育担当) 中村 雅章

(研究担当) 桑村 哲生

(学生担当) 大森 達也

(内外連携担当) 佐道 明広

村岡 幹生

細川 眞

明木 茂夫

神谷 栄治

村上 隆

新里 慶一

大森 達也

阿部 英樹

銭 佑錫

橋本 学

高橋 繁浩



梅村学園 総長・理事長

梅村 清英

祝 辞  
〈大要〉

中京大学は1954年の開学で、今年63周年です。名古屋、豊田の両キャンパスに、11学部11大学院研究科を擁する総合大学です。建学の精神は「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」

広く深く学び人脈作れ

の教えを、父祖の地である愛知県、その中心の名古屋で教育に携わろうという時、根本に据えました。校訓は「真剣味」です。真は知育、剣は体育、味は徳育を指します。

です。これは水戸学にある「文武不岐」、つまりは文武両道ということです。学園創立者の梅村清光先生、本学園開学者の梅村清明先生は、茨城県水戸市出身です。そこで

私はこの梅村家の血筋を継ぐ者であり、経済学部第一期生として本学入学以来、この道一筋に生きてきました。それゆえ「愛すべき母校」「誇るべき母校」としたいたいの思い

は人一倍です。建学の精神の具体化、自校教育の浸透を通じて、中京アイデンティティーの確立を図っていきま

月日はあつという間に過ぎていきます。「高い志」を持って、怠ることなく、常に校訓「真剣味」で臨んでください。広く、深く学びながら、人脈を作ってください。これからの学生生活を教職員一同、全力で支援していきます。本日は誠にありがとうございます。ご健闘を心より祈念して祝辞とさせていただきます。

新入生 宣誓



国際英語学部 福谷 凌介

この機会に本学で学んだ語学力を生かし、開催国の一員として一人でも多くの諸外国の人々に日本の良さを伝えられる活動を目指してまいります。

私たち新入生はお互いに切磋琢磨し、中京大学生として誇りを持ち、責任のある行動をとるべく、自らを向上させていきます。

私は、国際英語学部国際英語学科で学ぶことになりました。グローバル化が進むこの国際社会において、通用する英語を身に付けていきたいと思っています。

2020年に開催される東京オリンピック、パラリンピックには、多くの外国人が日本にやってくることでしょう。私は



工学部 川井 里香

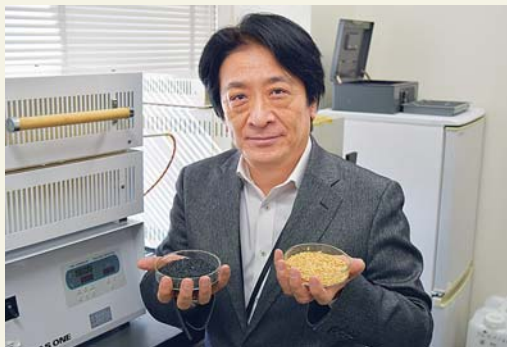
私は工学部でメディア技術を学ぶことをとても楽しみにしています。専門的で魅力的な講義

を通してITメディアを利用し提供できるようになりたいと思っています。また、社会で役立つ実践的な講義にも積極的に取り組み、世の中に必要とされる役割をもった人材になれるよう努力したいです。

中京大学の建学の精神で謳われている四大綱には、(1)ルールを守る (2)ベストを尽くす (3)チームワークをつくる (4)相手に敬意をもつとあります。これからの大学生活においては、この精神を今まで以上に大切に、また、体得できるように努め、一緒に入学した仲間と互いに高め合いながらベストを尽くしたいと思います。

《大学院研究科》	文学研究科長	福井 佳夫
国際英語学研究科長	多田 隆一	多田 隆一
心理学研究科長	向井 希宏	向井 希宏
社会学研究科長	野口 典子	野口 典子
法学研究科長	愛知 正博	愛知 正博
経済学研究科長	中山 恵子	中山 恵子
経営学研究科長	佐藤 祐司	佐藤 祐司
工学研究科長 (情報科学研究科長)	長谷川 純一	長谷川 純一
体育学研究科長	渡邊 丈眞	渡邊 丈眞
ビジネスイノベーション研究科長	中村 雅章	中村 雅章
法務研究科長 (法科大学院)	池野 千白	池野 千白
《研究機関・各種センター等》		
先端共同研究機構長	檜山 幸夫	檜山 幸夫
社会科学研究所長	檜山 幸夫	檜山 幸夫
文化科学研究所長	明木 茂夫	明木 茂夫
企業研究所長	中西 真知子	中西 真知子
体育研究所長	桜井 伸二	桜井 伸二
経済学部附属 経済研究所長	小林 毅	小林 毅
工学部 情報理工学部附属 人工知能高等研究所長	輿水 大和	輿水 大和
法科大学院 法書養成研究所長	福本 博之	福本 博之
図書館長	檜山 幸夫	檜山 幸夫
国際センター長	梅村 義久	梅村 義久
情報センター長	目加田 慶人	目加田 慶人
教育推進センター長	井口 弘和	井口 弘和
教職センター長	酒井 敏	酒井 敏
エクステンションセンター長	中山 恵子	中山 恵子
保健センター長	清水 卓也	清水 卓也
臨床心理相談室長	馬場 史津	馬場 史津
学生相談センター長	神谷 栄治	神谷 栄治

## セシウム・ストロンチウムの吸着 「粉殻炭」の研究成果発表



粉殻炭を手に説明する野浪教授

粉殻炭のpHとセシウムの吸着量には高い相関があり、これは粉殻炭表面に残存する酸性官能基にセシウムが吸着するためと考えた。一方、ストロンチウムの吸着には粉殻炭のケイ素の含有量が関係している可能性があるという。

野浪教授は「粉殻炭はゼロライトをはじめとする鉱

物とは異なり、400℃程度で燃焼させることができるので、吸着させたセシウム(沸点は670℃)やストロンチウム(沸点は1381℃)だけを濃縮して取り出すことが可能であると考えられます。今後、放射性物質の除去、除染に対する実用化が期待されます」と語った。

また粉殻は野焼きなどによる大気汚染や悪臭などの問題などにより大部分が廃棄物として処理されている。粉殻の有効活用の可能性も期待される。

## 硬式野球部が訪台 国立嘉義大学と親善試合

台湾・国立嘉義大学との2回目の硬式野球交流試合が2月に行われ、中京大学硬式野球部が2勝1敗と勝ち越した。

両大学は2015年12月に学術交流協定を結んだ。1931年の全国中等学校野球優勝大会(夏の甲子園大会)決勝で、嘉義大の前身、嘉義農林学校と中京大中京の前身の中京商業学校が対戦したが、協定締結の大きなきっかけだったことから、



親善試合前のセレモニー

昨年8月上旬に「85年前の再現を」と嘉義大が来

## 産高大 連携講義 総合政策学部坂田ゼミ 井村屋に提案発表

坂田隆文ゼミが四日市南高校の生徒と共同で、井村屋の協力の

のもと商品企画を行い、3月12日、清明ホールで井村屋の中道裕久専務を招いて発表した。

中京大学・安村仁志学長や四日市南高校・鈴木達哉校長も参加し、学生、生徒の発表を見守った。



グループワークの1コマ

坂田ゼミ生5人と四南校生を含む3チームは、昨年12月から全3回の講義とグループワークで練り上げた企画、「三重県の高校生による女子高生のためのアイス」「食感を楽しむアイス」「知覚過敏になりにくい一口ア

イス」などを発表。中道専務は、アイデアのユニークさを褒めると共に、プレゼンテーションの仕方やデータの集め方などをアドバイスした。

参加した坂田ゼミの羽田桃子さん(2年)は「企業の方と高校生との間に挟まれ取り組む大学生の役割がどういうものなのかを、常に沢山考えさせられました。多くの経験を積んで、スキルアップに繋がりたい」と話した。

高校生、大学生が互いの良さを刺激し合いながら学ぶ機会となり、提案内容に関しては今後同社で商品化実現に向けた検討が行われる。

今回はそのお礼も兼ねて中京大硬式野球部が訪台し、嘉義市立野球場で3試合が行われた。日本でも話題になった台湾映画「KANO」の影響もあつて地元嘉義市では街中に歓迎の旗が掲げられ、市民の人たちからも温かく迎えられた。

2月20日に行われた第1戦の試合前のセレモニーで梅村清英総長・理事長は、歓迎への感謝の言葉とともに「1931年の試合がきっかけでこうして始まった縁を大切にしてスポーツに限らずどんどん交流を進展させていきたい」と述べた。交流試合の得点は中京大の3-4、4-2、3-2といずれも接戦だった。

中京大学工学部野浪亨教授らの研究チームは、粉殻を400℃で6時間炭化した「粉殻炭」が放射性物質のセシウム、ストロンチウムに対して高い吸着率を示すことを確認した。

3月6日名古屋大学で開催された「日本材料学会東海支部第11回学術講演会」で研究成果を発表した。

同研究チームは2013年11月に竹炭がセシウム等の放射性物質の除去、除染への実用性の可能性が高いことを確認し発表した。その後も様々な素材を用いて検討を続けた結果、



学長指定研究

伊バリー大3氏と  
合同ワークショップ

2016年度の学長指定研究に選ばれた「イタリアとの比較事例研究に立脚した、健全で力強い日本経済構築策の探究」(プロジェクト・リーダー 山田光男 経済学部教授)の資金を活用し、南イタリア・バリー大学経済学部からニコラ・コネーリョ、アナリサ・ヴィネッラ、ラファエレ・ラグラヴィネッセの3氏の招聘が実現した。

3月8日には山田教授の歓迎挨拶に続き、プロジェクトのメンバーと共同研究に向けての建設的な集中討議が行われ、さらに歓迎のレセプションがサロン・ド・ヤマテで開かれた。また、3月10日には名古屋キャンパス第6会議室を会場に、1日ワークショップが開催され



ワークショップで研究報告する近藤教授(左)

た。本学とバリー大学とは12年に経済学部間の研究交流協定を締結しており、これまでも教員の相互訪問を活発に行ってきたが、本学でのバリー大学との合同ワークショップ開催は15年2月に続いて2度目となる。

コネーリョ氏は生産空間の枠組みを用いて、イタリア各地方の時系列的な生産構造の変化パターンの実証分析を紹介した。ゲーム理論を扱ったヴィネッラ氏は、公的で事後的なシグナルと相関するタイプに関して非単調的なコストがかかるエージェント関係をモデル化し、最善な契約履行のための条件を示した。

ラグラヴィネッセ氏の報告は近年の経済回復以後のイタリア各地の経済回復の決定要因を分析したものであった。また本学からは近藤健児、古川雄一、湯田道生の3人が最新の研究成果を紹介した。コネーリョ氏がバリー大学にて国際化担当の副学長職にあることから、安村仁志学長および種田行男副学長との面談も行われ、今後両大学間の交流を一層深化させていくことが確認された。

貴重書 21



伊勢物語 (貴139)

美術的意匠を  
こらした活字版

『伊勢物語』は、平安時代成立の歌物語。この本は江戸時代初期に出版された古活字版のうち、角倉素庵が出版したと目される嵯峨本で、慶長十三年(1608)刊。本文は独特の字体の木活字を用いて刷られ、挿絵は木版画方式で印刷されている。また、本文や挿絵が刷られた紙は、藍、紅など一枚毎に色が替わるなど、美術的意匠がこらされている。



嵯峨本『伊勢物語』は、慶長十三年(1608)から十五年にかけて数回出版された。高木浩明氏は、慶長十三年刊本を初刊本、再刊甲種本、再刊乙種本の三種

に分類するが、中京大本は再刊甲種本。再刊甲種本は、ほかに国立歴史民俗博物館本、東洋文庫本、早稲田大学図書館本等があるが、嵯峨本『伊勢物語』には部分的に活字を差し替える部分異植字が行われているため、全く同じ版面の本は存在しない。また嵯峨本『伊勢物語』には上巻二五回、下巻二四回の挿絵があり、日本で最初の本格的な絵入り版本と位置づけられている。嵯峨本の挿絵の図様は、後の『伊勢物語』刊本に踏襲されていくことになるのである。(文学部教授 柳沢昌紀)

●新任教員(4月1日付)

- 文学部 言語表現学 准教授/宮澤 太聡/レトリック論
- 国際英語学部 国際英語学 講師/尾和 潤美/国際関係史
- 国際教養学部 国際教養学 准教授/今野 泰三/平和論A・B
- 准教授/加藤 直樹/数学A・B
- 准教授/中島 太郎/フランス語
- 講師/坂本 祐太/英語基礎・演習
- 講師/千葉 洋平/英語基礎・演習
- 心理学部 心理学 教授/近藤 洋史/実験心理学概論I
- 助教/池田 功毅/生心理学I
- 助教/山本 竜也/臨床心理学外実習
- 法学部 法律学 教授/保条 成宏/刑法I・A・I・B
- 教授/檀上 弘文/刑法II・A・II・B
- 准教授/張 栄紅/行政法I・A・I・B
- 准教授/大原 寛史/民法III・A・III・B

●退職教員(3月31日付)

- 経営学部 経営学 准教授/津村 将章/消費者行動論
- 講師/齊藤 毅/管理会計I
- スポーツ科学部 スポーツ教育学 助教/永田 聡典/バレーボール
- スポーツ科学部 競技スポーツ科学 講師/三宅 恵介/柔道
- 講師/大家 利之/サッカー
- 助教/熊谷 慎太郎/器械運動
- 国際英語学部 国際英語学 教授/奥村 みさ/国際社会学/比較文化論
- 国際教養学部 国際教養学 教授/酒井 正志/英文学
- 教授/安藤 隆之/フランス文学
- 准教授/平下 幸男/数学
- 心理学部 心理学 教授/牧野 義隆/認知心理学(記憶)
- 助教/首藤 祐介/認知行動療法

法学部 法律学

- 教授/加藤 佐千夫/刑事法
- 教授/小林 秀文/民法
- 准教授/長尾 英彦/憲法・行政法
- 経済学部 経済学 准教授/英 邦広/金融政策
- スポーツ科学部 スポーツ教育学 特任講師/城山 喜代次/サッカー
- 助教/中原 貴典/バレーボール
- スポーツ科学部 競技スポーツ科学 教授/竹内外 夫/柔道
- 准教授/滝 弘之/サッカー
- 助教/禿 隆一/バスケットボール
- 助教/三宅 恵介/柔道

訃報

名誉教授(元 法学部教授) 大石 明夫さん  
11月9日逝去されました。89歳。  
名誉教授(元 情報科学部教授) 福村 晃夫さん  
12月5日逝去されました。91歳。

## 2985人 晴れやかな門出

2016年度 卒業式

中京大学2016年度卒業式が3月19日、名古屋市中区の日本特殊陶業市民会館で行われ、学部生2907人、大学院生78人の計2985人が学び舎を飛び立った。4月を思わせる陽気に恵まれ、式を終えた卒業生たちは広場に出て、おしゃべりや記念撮影で恩師や学友との別れを惜しむ姿も。また、体育会や文化会の各クラブ、サークルの後輩たちも訪れ、先輩の旅立ちを祝福する輪が幾つも出来上がっていた。

式典は午前と午後の2部制で、午前に文、国際英語、国際教養、心理、総合政策、経済、経営の7学部

と大学院6研究科、午後は現代社会、法、工、情報理工、スポーツ科、体育の各学部と大学院5研究科を対象に挙行され、各研究科の代表に大学院学位記が、学部代表に学位記・卒業証書が、安村仁志学長から授与された。

続いて各賞表彰が行われ、優等賞の氏名が紹介された後、安村学長が学長賞受賞代表者に賞状と記念品を授与した。さらに学部長賞、同窓会長賞、創立者賞などが贈られ、各賞の表彰では卒業生のほか、出席の父母ら約1000人からも大きな拍手が送られた。



## 勇躍、船出を

◆ 安村仁志学長

「三つの英単語を挙げて門出のことばとした」と「university-diversity-adversity」の「語呂合わせのような単語」を贈った。

「中世ラテン語のウニヴェルシタスが元になった大学は、uni(一)とversus(向けられた)からできており、一つの目的を持った共同体、まさに総合大学を意味し、本学も11の学部及び11の研究科を持つ、言わば知の小宇宙である」とし、「卒業生のみなさんはそうした場で4年、6年、それ以上を過ごし、大きな学びの環境の中に身を置いてきた」と述べ、「ここに第二の

語diversityが関係してきます」と続けた。

これもdi(離れて)とversus(向けられた)の合成語で「別々に離れていく」の意から今日の「多様性」となったといい、多様な学びの場である大学の卒業生は一つの区切りであり、「大事なことは、ここから新しいことが始まるということですよ」とつないだ。

新しい生活に入っていく「船出です。眼前に広がる広大な海に帆を張って出ていくことです」と述べたうえで、吹くのは常に順風とは限らず、逆風、嵐のこと

もあることにも触れ、その逆境がadversityだとした。しかし、Adversity makes a man wise. (艱難汝を玉にす)という成句もあるように、困難にぶつかると

とて人は輝く石に磨かれていく。そして逆境を通して真の友に出会える。生涯にわたる友情関係を結んでくださいと結んだ。



## 常に「真剣味」で

◆ 梅村清英総長・理事長

梅村清英総長・理事長は祝辞で学部卒業生が入学した13年秋に理事長に就任したことに触れ、この4年間の中京大学、日本社会の出来事を振り返った。

「まさに激動の時代だが、その中であつて本学は「自ら考え、行動することのできるしなやかな知識人の育成」を教育目標としている。「しなやか」とは柔軟で弾力に富んでいること、平たく言えば、何事にもくじけない、へこたれないといった意味だ」と述べた。

精神的に取り組んできた長期計画「NEXT10」策定が14年に形となり、「現在、様々な改革プロジェクトが進行しています」と紹介。特に柱の一つである国際化について、海外の教育機関との連携協定締結に努めてきたことを「イタリア・ヴェネツィア大学、韓国の学校法人地山学園、さらに台湾の国立嘉義大学、台北市立大学と続いている」ことを説明した。嘉義大との交流は今年2月に硬式野球部が親善試合のため訪台したことが記憶に新しいところだ。

また、時代を読み解くキーワードを「やはりグローバルバズ

最後に、「皆さんは四年間の学びを通して既にそうした資質が十分に備わっています」とし、「これからも広く、深く学び、多くの友人を作ってください。高い志を持って怠ることなく、常に校訓『真剣味』で臨んでください」と激励した。



## 著書紹介 Works Published

## 中国音楽史図鑑

明木 茂夫(国際教養学部教授)監修・翻訳

人民音楽出版社『中国音楽史図鑑・修訂版』の邦訳。先史時代から明清時代に至る中国音楽史を豊富な図版を用いて時代順に解説した通史である。翻訳に際しては平易な表現を心がけ、中国古典音楽の専門用語を分かりやすく説明するとともに、日本の読者のために多数の訳注を補った。また楽器の種類別に配列した図版目録を巻末に掲載している。

科学出版社東京。2016年6月23日刊。  
374頁。本体26,000円+税

The Anthem Companion to  
Pierre Bourdieu

相澤 真一(現代社会学部准教授)他著

英国Anthem社による世界の社会学者についての論文を集めた全15巻のシリーズの1冊にフランスの社会学者ピエール・ブルデューが取り上げられた。本書では、社会学理論の国際的な知的対話を重視し、欧州におけるブルデュー研究の展開が取り上げられているだけでなく、日本を含む欧米外のブルデュー受容と研究の展開が取り上げられている点に大きな特徴がある。

ANTHEM PRESS。2016年8月5日刊。  
292頁。本体 \$115.00

## 協同学習がつくるアクティブ・ラーニング

杉江 修治(国際教養学部教授)編著

大学での初年次教育改善の研究からはじまったアクティブな学びづくりの潮流は、それを文科省が取り上げるに至って義務教育の世界にまで広がりがつつある。本書では学習者から出発する学習指導論としてこれをポジティブに評価しつつ、単なる技法に陥ることのないように、学力論を基盤に置いた実践化を提案した。

明治図書出版。2016年11月刊。  
149頁。本体2,100円+税

絨毯とトランスプランテーション  
—21世紀のV・S・ナイポール—

梶 正行(国際教養学部教授)著

故地の文化を絨毯のように携え新天地に敷き詰める者。身ひとつで自らを異郷に移植する者。本書はふたつの生の有り様の間の無数のヴァリエーションを、ナイポールの全言語芸術作品に探り、現実架空双方のおよそ人の幸不幸を考察する文明論。絨毯の比喩は、個別作家の世界を越え、いつしか万人の属性を説明しうる。2016年度本学出版助成(学術図書)対象図書。

音羽書房鶴見書店。2017年2月10日刊。  
160頁。本体2,500円+税



牧野さんは63歳で百貨店を退職後、「日本語を学びたい」という思いを胸に文学部言語表現学科に入学。宮内佐夜香准教授

67歳で文学部を卒業  
牧野慶子さん、書道部でも活躍

のゼミで日本語を学ぶ傍ら、書道部にも所属し、いくつもの書道展で入賞するなど、学部でも部活でも精力的な学生生活を送った。前職では人事の教育担当を11年やっていたという経歴もあり、学生から就職活動の相談を持ちかけられるなど頼りにされていた。

67歳の今春、文学部を卒業した。「あつという間の4年間で。1年次は必修の授業や今まで勉強してこなかった英語、ロシア語など、学ぶことが多く、家では主婦業があり1日24時間という時間では足りませんでした」と話す。

ゼミや部活の合宿にも参加し、グループワークや早朝練習をするなど周りの学生と同じように活動した。学生も普通に仲間に入れてくれ、充実した学生生活だったと言う。

4年生秋学期の「教養探検ゼミ」で安村仁志学長からも薫陶を受けた。

安村学長は「牧野さんのような方が入学され若い学生と学ばれることは本学にとっても大変喜ばしいこと。学生たちにとっても共に学びながらさまざまなことを教えていただきたいことで有意義だったと思います」と語った。

「卒業後も同窓生として一緒に学んだ人たちと交流を続けながら存分に人生を楽しめるよう祈っております」とエールを送った。



日野選手



村上選手

フィギュアスケート  
村上、日野選手  
卒業式で会見

フィギュアスケート女子の村上佳菜子選手と同男子の日野龍樹選手がそろって卒業式に出席し、会場の日本特殊陶業市民会館で報道各社の取材を受けた。

2人ともスポーツ科学部で4年間学び、体育会スケート部の選手として多くの大会で活躍した。自分で選んだという羽織袴姿の村上選手は笑顔いっぱい。「真央ちゃん(浅田選手)と一緒に出場したソチ五輪と、一緒に大学の授業を受けたのがいい思い出」と述べた。

日野選手は「最初は苦勞したが、上級生になって納得できるスケートティングができるようになりました。これからも頑張りたい」と競技続行を表明した。

主将を務めた日野選手は五輪、世界選手権への出場はなかったものの、中京大を背負った日本学生選手権(インカレ)の個人総合で1年の時に2位、2年から4年まで3連覇を達成。チームの総合優勝などに大きく貢献した。

# 2017年度 入試

## 志願者、過去最高の 3万7839人

2017年度入試試験総志願者は対前年比123.2%の3万7839人で過去最高を記録。6年連続で3万人を超えた。全国777大学中25番目の

学部	学科	募集定員	志願者数		合格者数	
			2017年度	2016年度	2017年度	2016年度
文	日本文	68	900	712	275	328
	言語表現	72	702	562	336	217
	歴史文化	65	899	905	240	284
国際英語	国際英語キャリア専攻	60	1,164	773	275	301
	英語圏文化専攻	60	1,006	471	278	262
	国際学専攻	60	917	610	261	266
国際教養	国際教養	110	1,678	969	511	595
心理	心理	175	2,326	1,825	603	604
現代社会	社会学専攻	88	1,324	914	377	419
	コミュニティ学専攻	88	1,039	882	379	386
	社会福祉学専攻	45	395	347	154	187
	国際文化専攻	44	741	449	249	264
法	法律	320	3,257	2,706	1,107	1,135
総合政策	総合政策	220	2,840	3,067	909	890
経済	経済	320	4,171	3,157	1,039	1,213
経営	経営	325	3,851	2,876	924	1,049
工	機械システム工	80	1,621	1,446	346	391
	電気電子工	80	1,457	1,180	416	402
	情報工	80	1,425	1,094	397	375
	メディア工	60	908	617	258	246
スポーツ科	スポーツ教育	137	2,079	1,900	416	318
	競技スポーツ科	269	1,383	1,547	467	442
	スポーツ健康科	84	1,756	1,716	223	216
合計		2,910	37,839	30,725	10,440	10,790

※合格者数について同学部他学科(専攻)からの第2第3志望合格は含まない

志願者数。

全試験における募集定員に対する倍率は13.0倍(全試験平均)。学部別志願者数は工学部5411人、スポーツ科学部52

試験区分	2017年度	2016年度
AO入試	137	138
推薦入試	2,556	2,560
前期日程入試*	31,433	24,532
後期日程入試*	3,263	3,099
学园内推薦入試	288	325
特別入試	162	71

※センター試験利用方式を含む

18人、経済学部4171人の順であった。試験区分別の志願者は、AO入試137人、推薦入試2556人、一般前期日程入試3万1433人、後期日程入試3263人、学园内推薦288人、特別入試162人。前期日程入試はA方式、M方式、得意科目重視型センター方式、得意科目重視型センター方式(CP)方式、センター試験利用方式3科目型・4科目型・5科目型で行われた。M方式は1日程、得意科目重視型CP方式はA方式と併願ができるよう4日程増えた。試験は本学(名古屋、豊田)のほか、17都道府県20会場(札幌・仙台・東京・富山・金沢・福井・松本・静岡・浜松・豊橋・岐阜大垣・四日市・津・大阪・岡山・広島・松山・福岡・那覇)で実施された。

### 公務員試験の合格実績

国家公務員	2014年度	2015年度	2016年度
国家総合職	10	2	4
国家一般職	47	49	59
国税専門官	46	56	69
財務専門官	1	—	—
労働基準監督官	2	2	1
法務省専門職員	1	—	1
皇宮護衛官	—	1	—
航空管制官	1	—	—
裁判所一般職	6	4	2
刑務官・自衛官	6	14	18
計	120	128	154

地方公務員	2014年度	2015年度	2016年度
県庁・政令指定都市	51	58	43
内訳			
愛知県	16	19	21
名古屋市	11	11	7
その他	24	28	15
市町村役場	51	61	64
警察官	60	132	110
消防官	25	34	34
計	187	285	251

その他(国立大学法人等) 2

1 ※国家公務員に一部既卒含む

※2017年3月末現在。資格センター判明分

## 国家公務員合格者数 過去最高の154人

求人増に伴い、早期の民間企業内定者が増えている中、2016年度の本学公務員採用試験結果は、国家公務員、地方公務員合計で405人となり15年度413人と比較して8名減であった。

これは14年度と比較して2年続けて高い合格実績となった。国家公務員の合格者数は、昨年の128人を大きく上回る154人であった。なかでも、最難関の国家総合職には4人が合格(法学部2人、経済学部2人)した。これで、中部地区私立大学で

愛知県庁、名古屋市役所は併せて28人と例年並みであった。次に地方公務員は、全体で251人であった。これは昨年に次ぐ合格実績であったが、他府県の自治体を受験する者が減った影響もあり、地方上級職では例年を下回る結果となったが、愛知県庁、名古屋市役所は併せて28人と例年並みであった。

裁判所一般職試験については、試験の難易度も高く、東京都分散したことにより2人の合格であった。

は唯一、11年連続合格者輩出となった。併せて、国家一般職と国税専門官(国家

キャリア支援課

過去最高の就職率 インターンシップ有効に

2016年度卒業生の就職率はキャリア支援課の集計によると、4月末現在、98.4%※で過去最高を記録した。昨年同時期と比べて0.8ポイント上昇した。

16年度の就職活動は企業の広報活動開始が3月、面接開始が15年度の8月から6月に前倒しになったが、大きな変化はなかった。

キャリア支援課の葉山祥吾課長補佐は「16年度は企業の採用意欲が旺盛で、大手企業のみならず中堅企業も活発に採用活動を行ったようだ。またインターンシップを採用活動に結び付ける企業が増えている。インターンシップに早期から応募するように指導したことが結果に結びついたのではないかと考えている」と語った。

就職情報サイトのリクナビによれば中京大学生のインターンシップへの延べ応募者は東海地区でもトップクラス。キャリア支援課の指導を裏付ける形となっている。17年度も早めに多くの業界を見るために3年生夏のインターンシップ参加が重要になるとみられる。

主な就職先は下記のとおり。マルハニチロ、日本製粉、音楽著作権協会(JASRAC)は本学としては初の就職実績。

※就職率は就職希望者数に対する就職決定者数の割合

2016年度 主な公務員合格先および就職先一覧

公務員

経済産業省(中部経済産業局)、検察庁(名古屋地方検察庁)、厚生労働省(愛知労働局)、厚生労働省(静岡労働局)、厚生労働省(三重労働局)、国土交通省(本省)、国土交通省(中部運輸局)、国土交通省(中部地方整備局)、裁判所(一般職・大阪管轄)、財務省(神戸税関)、財務省(名古屋税関)、総務省(中国四国管区行政評価局)、農林水産省(東海農政局)、防衛省(陸上自衛隊中部方面總監部)、法務省(名古屋入国管理局)、金沢国税局、東京国税局、名古屋国税局、厚生労働省(労働基準監督官)、法務省(法務技官)、愛知県庁、愛知県警察本部、名古屋市消防局、春日井市消防本部、東海

市消防本部、豊田市消防本部、豊橋市消防本部、岡崎市消防本部、蒲郡市消防本部、瀬戸市消防本部、名古屋市役所、あま市役所、みよし市役所、一宮市役所、岡崎市役所、刈谷市役所、江南市役所、常滑市役所、瀬戸市役所、知多市役所、長久手市役所、豊川市役所、豊田市役所、弥富市役所、東海市役所、半田市役所、四日市市役所、桑名市消防本部・消防署、三重県警察本部、四日市消防本部、津市役所、三重県教育委員会、羽島市役所、可児市役所、海津市役所、各務原市役所、岐阜県警察本部、岐阜県庁、岐阜市役所、高山市役所、中津川市役所、向日市役所、群馬県警察本部、大竹市役所、山口県警察本部、峡南消防本部、

滋賀県警察本部、湖西市役所、焼津市役所、静岡県警察本部、藤枝市役所、加賀市消防本部、金沢市消防局、石川県警察本部、石川県庁、大阪府警察本部、千曲坂城消防本部、長野県警察本部、警視庁、東京消防庁、東京都特別区(江戸川区)、滑川市役所、富山県警察本部、福井県警察本部、愛媛県警察本部、愛知県教育委員会、三重県教育委員会、岐阜県教育委員会、静岡県教育委員会、新潟県教育委員会、神奈川県教育委員会、滋賀県教育委員会、大阪府教育委員会、兵庫県教育委員会、広島県教育委員会、長崎県教育委員会、名古屋市教育委員会、横浜市教育委員会、堺市教育委員会

運輸業・通信業

フジドリームエアラインズ、近鉄エクスプレス、ANA中部空港、キムラユニティー、トヨタ輸送、トランコム、伊勢湾海運、近畿日本鉄道、西日本電信電話、西日本旅客鉄道、全日本空輸、中部国際空港旅客サービス、東海旅客鉄道、東日本旅客鉄道、日本トランスシティ、日本航空、日本通運、日本郵便、名古屋鉄道、名港海運、鈴与

行、中京銀行、八十二銀行、百五銀行、福井銀行、北陸銀行、北國銀行、名古屋銀行、あいおいニッセイ同和損害保険、トヨタファイナンス、みずほ証券、岡崎信用金庫、三井住友海上火災保険、三井住友信託銀行、三菱UFJニコス、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、瀬戸信用金庫、損害保険ジャパン日本興亜、東京海上日動火災保険、碧海信用金庫、野村証券

製造業

デンソー、パッファロー、マキタ、メニコン、ヤクルト本社、伊藤園、東海理化電機製作所、JFEスチール、アイシン・エイ・ダブリュ、アイシン精機、アイホン、アサヒビール、アスモ、イビデン、オーエスジー、クリナップ、シーケーディ、スズキ、タカラスタンダード、トヨタ自動車、ホーユー、マブチモーター、マルハニチロ、ヤマザキマザック、ヤマハ発動機、ヨネックス、リンナイ、ロート製薬、杏林製薬、三協立山、住友電装、小島プレス工業、新東工業、大同メタル工業、大豊工業、中央発條、中外製薬、日華化学、日星電気、日本精工、日本製粉、日本特殊陶業、浜松ホトニクス、浜名湖電装、武田薬品工業、豊田鉄工

卸売業・小売業

Paltac、サンゲツ、ジェイアール東海高島屋、ジャクエツ、スズケン、トーカン、パロマ、タキヒヨー、トラスコ中山、ブラザー販売、岡谷鋼機、興和、国分、三菱商事テクノス、瀧定名古屋、東海澱粉、日清医療食品、平和紙業、矢崎総業

建設業

トーエネック、竹中工務店、NDS、ジェイアール東海建設、住友林業、積水ハウス、大和ハウス工業

不動産業

遠州鉄道、三井不動産リアルティ、住友不動産販売、東急リパブル

金融業・保険業

かんぼ生命保険、セディナ、ゆうちょ銀行、りそな銀行、愛知銀行、三井住友銀行、三重銀行、三菱東京UFJ銀行、十六銀行、大垣共立銀行、大和証券グループ本社、第三銀

サービス業

NSD、インテック、エヌ・ティ・ティ・データ、トヨタコミュニケーションシステム、ミキハウス、LEGOLAND Japan、NECソリューションイノベータ、アイシン・コムクルーズ、アストモスエネルギー、デンソーテクノ、楽天、三菱電機エンジニアリング、社団法人日本音楽著作権協会(JASRAC)

## 10人に博士学位授与

本学は9月20日に2人、3月19日の卒業式(学位記・卒業証書授与式)に8人の計10人に博士学位(課程博士8人、論文博士2人)を授与した。

※経歴欄は順に現職(課程博士授与者のうち、本学大学院研究科2016年度在籍は省略)、最終学歴、学位論文タイトル。

### ●課程博士／博士(心理学)

樋水 秀和さん

▼本学大学院心理学研究科実験・応用心理学専攻博士課程修了  
▼複数の顔からなる集合化表象を用いた魅力判断に関する研究

### ●課程博士／博士(心理学)

山本 竜也さん

▼本学大学院心理学研究科臨床・発達心理学専攻博士課程修了  
▼抑うつ症状と社会機能に対する行動活性化モデルの検討―アナログ研究からの示唆―

### ●課程博士／博士(社会学)

内本 充統さん

▼本学大学院社会学研究科博士課程修了  
▼「施設の時代」―イギリス1834年改正貧民法下における児童の施設養育に関する歴史的研究(1834―1948)

### ●課程博士／博士(社会学)

高田 佳輔さん

▼本学現代社会学部フィールドリサーチセンター嘱託職員  
▼本学大学院社会学研究科博士課程単位修得満期退学  
▼オンラインゲームが現実世界の対人関係に及ぼす影響の量的・質的検討

### ●課程博士／博士(社会学)

堀 兼大朗さん

▼本学大学院社会学研究科博士課程修了  
▼健常者を中心とする社会で生きる自閉症者の母親―母親による子どもの障害の開示・秘匿の背景をめぐって―

### ●課程博士／博士(情報科学)

秋月 秀一さん

▼本学大学院情報科学研究科情報認知科学専攻博士課程修了  
▼形状の整合性および配置実現性に基づく3次元物体認識に関する研究

### ●課程博士／博士(情報科学)

近藤 雄基さん

▼本学大学院情報科学研究科情報認知科学専攻博士課程修了  
▼ロバストな二次元表面性状用高速M推定ガウシアンフィルタの研究

### ●課程博士／博士(体育学)

王 国棟さん

▼本学大学院体育学研究科博士課程修了  
▼高リン食条件におけるラットのジャンプトレーニングが骨代謝に及ぼす影響

### ●論文博士／博士(体育学)

石村 和博さん

▼Edith Cowan University, School of Medical & Health Sciences, Visiting Research Fellow  
▼本学大学院体育学研究科博士課程単位修得満期退学  
▼陸上競技曲走路疾走における左右ステップの非対称性に関するバイオメカニクス的研究

### ●論文博士／博士(体育学)

豊嶋 陵司さん

▼本学大学院体育学研究科実験実習助手  
▼本学大学院体育学研究科博士課程退学  
▼短距離走の最大速度局面におけるピッチとストライドとのトレードオフの克服に関するバイオメカニクスの要因

## アンケートにご協力ください



今後の広報誌改善のため、アンケートにご協力をお願いいたします。

左記QRコードから読み取りのうえ、お答えください。

なお、回答していただいたことについては広報誌改善以外には使用いたしません。

## 新春賀詞交歓会

## 卒業生450人参加

中京大学の卒業生らによる新春賀詞交歓会が1月28日、ヒルトン名古屋で開催された。

会には、リオ・オリンピック競泳800メートルに出場し、日本チームとして1964年東京大会以来52年ぶりの銅メダルを獲得した松田丈志さん(08年度体育学修士修了)、リオ・パラリンピック陸上競技400メートルの日本チームの一員

として銅メダルに輝いた佐藤圭太さん(13年度体育学部卒)、昨年の大晦日にプロボクシングWBO世界ライトフライ級王座決定戦でKO勝ちし、2階級制覇を成し遂げた田中恒成さん(経済学部3年)が招かれ、冒頭、梅村清英総長・理事長、安村仁志・中京大学学長から花束贈呈などが行われた。

その後行われた懇親会では、約450人の卒業生が業種を越えて交流を深めていた。

会に先立って松田さん、久世由美子コーチによる「夢を夢で終わらせない競泳人生」をテーマに講演が行われた。4歳からの28年間にわたる松田さんの競泳人生と指導のエピソードなどが語られた。



懇親会での同窓生の交流

## 工学部橋本学教授ら 最優秀論文賞を受賞

IWAIT国際会議

工学部の橋本学教授と情報科学研究科の奥川絢太さん(修士1年)、大野広揮さん(修士2年)の3人が1月10日、マレーシアのペナンでおこなわれたIWAIT国際会議(International Workshop on Advanced Image Technology)で最優秀論文賞にあたる「Best Paper Award」を受賞した。

受賞論文名は、「Speed-up Method of Rotation Template Matching based on Optimization of Manifold's Shape」。

橋本教授によると、人工知能による画像認識技術の一種であり、回転しているものを瞬時に見つける技術。画像モデル群を仮想空間に投影してManifold(多様体)と呼ばれる閉曲線の形状最適化によって高速化する、という極めて独創的なアイデアを提案した点が評価された。

橋本教授は「この画像パターンマッチングは私のライフワークの一つです。工場でのロボットシステムや自動運転自動車への利用が期待される技術であり、今回の受賞は、我々

だけでなく、産業界にとつても朗報であると思う」と語った。

また、奥川さんは「苦手だった英語での発表は初めての経験でしたが、自信を持つ機会となりました。まだ受賞が信じられませんが、これからも努力して技術を磨きたい」、大野さんは「修士課程を修了する前に、これまでの努力が報われてとてもうれしい。この経験を社会でも生かしていきたい」と語った。

## 工学部3年生のグループ アプリ開発で準グランプリ

工学部3年の山田恭佑さん、高木裕平さん、後藤旭人(あきひと)さんのグループが、1月7日に行われた「NEXT COMMUNICATION



表彰式での挨拶

AWARD 2016」のアプリ開発テーマ部門「地震発災時に備える/役立つアプリ」で、準グランプリに選ばれた。

この催しは、学生ならではの柔軟な発想とスマートフォンでの知識を3部門で競うコンテストで、エヌ・ティ・ティドコモ東海支社などが主催した。

工学部の3人が受賞したアプリは「Life search」。震災時に瓦礫に埋もれた人や、行方不明になった人をオフラインの状況下でも、スマホ同士で探すことが

## 経営学部中村ゼミ 老舗和菓子屋とコラボ

経営学部・中村雅章ゼミの3年生6人は、名古屋市中区老舗和菓子店「不老園正光」と共同で新商品を開発した。

「伝統の味を残しつつ、興味を引くような商品を作りたい」と考え、女性和菓子職人の視点と学生ならではの視点を取り入れ、同店のカフェで提供できる和菓子に合うドリンクメニューを提案した。



受賞を喜ぶ橋本教授(右)、奥川さん(中)、大野さん

100種類以上のアイデアをできる。被災者が救助を求めること、救助者が被災者を探すことを一つのアプリで可能にした。端末同士の短距離通信で位置情報やおおよその距離のやり取りをし、被災者が持つ端末の位置情報を表示する。デザインや操作をシンプルにして災害時の使いやすさを重視。防災グッズの登録や確認ができる機能も搭載している。

受賞学生は「震災時、インターネット接続が不可能な時でも、皆で助け合えるアプリを目指して、開発しました。開発のノウハウや、やり遂げたことによる自信など得るものが沢山ありました」と話した。



提案し、実現可能なものから試作を重ねて商品化したのが、自家製の粒あんを用いた「つぶあんミルク」と、こだわりの和三盆を用いた「和三盆の柚子紅茶」。1月中旬から同店のカフェで販売をしている。

また、お店の看板メニューである和プリン「和葛(やわぐず)」の新商品「甘酒和葛」の開発にも携わった。

3月には、名古屋市中区で毎月28日に行われる「東別院でづくり朝市」で販売し、完売した。

開発した杉下正樹さんは「頭で考えるだけでなく、様々な場所に足を運んで、多くの人と話すことで独創的なアイデアを考えるきっかけになりました」と語った。

今後は、夏に向けて和葛を用いた「かき氷」の開発を行う予定。

## 190号のトピックス



2016年度 卒業式(p.10-11)



学長賞を受賞した堀島選手④(p.3)



2017年度 入学式(p.6-7)

しなやかに挑み続ける新生・中京大学



〈発行〉 中京大学 広報部

〒466-8666名古屋市昭和区八事本町101-2 TEL.052-835-7111(代)